糸魚川地区公民館

公民館だより

平成２９年
（2017）
8月号
NO. 269

発行：
糸魚川地区
公　民　館

TEL/FAX
025-552
-0002

■発行日 /8 月 25 日発行 ■住所 / 〒941-0067 糸魚川市横町1-14-1 ■E メール / itoko@bz04.plala.or.jp

ふるさと大学 ジオ学習 ～現地見学～

７月２５日（火）、今年度のふるさと大学の第３回目として、ジオ学習の現地見学を開催しました。今回は「姫川七不思議」というテーマで、姫川源流から河口までをバスでたどりました。

おなじみのフォッサマグナミュージアム、宮島宏さんから、白馬・小谷方面の特徴ある地形や、姫川に存在する岩石・鉱物などについて、いつもの軽妙なお話ぶりで、楽しく有益なご説明をいただきました。

【参加者の声】

・あいにくの雨模様であったが、姫川沿いのあまり知られていない場所をていねいに説明してもらい、とてもよかった。
（７０代男性）

・見慣れている姫川の始まりが、こんなにきれいな清流であることを初めて知りました。また来てみたいと思います。
（６０代女性）

～～糸魚川地区公民館芸能祭のお知らせ～～

10 月 29 日（日） 12 時 15 分より、第1回糸魚川地区公民館芸能祭を開催します。公民館で練習を積んでいる団体の皆様が、日頃の成果を発表します。詳細はチラシ等でご案内します。ご期待ください。

8月号 募集＆お知らせ　糸魚川地区公民館 ☎025-552-0002

金子平先生の民謡踊り教室

▹と　　き　９月８日・２２日（金）
　　９：００～１１：３０
▹と こ ろ　糸魚川地区公民館２Ｆ　和室
▹講　　師　金子　平さん
▹内　　容　全国の楽しい民謡、ほか
▹対　　象　概ね６０歳以上で踊りが好きな方

親子GEO（ジオ）学習　なるほど！糸魚川

①「ジオ探検＆芋ほり」と②「ネイチャーアート＆焼き芋大会」の、どちらも参加できる方を募集します！糸魚川ジオパークを楽しみませんか。

▹と　　き　①１０月１４日（土）９：００～
　　②１１月　３日（金）９：００～
▹と こ ろ　現地（未定）
▹講　　師　吉田 一郎 センター長
　　山口 真人 協力員
▹参 加 費　１回２００円程度
▹対　　象　小学生とその保護者
▹申 込 み　電話･FAX または、公民館へ
▹そ の 他　現地集合・現地解散
※集合場所、持ち物、服装等の詳細は、学校に、チラシを配布します。

輪投げ大会　天寿会･シルバー学級

▹と　　き　１０月　５日（木）
　　受付８：３０～
▹と こ ろ　糸魚川地区公民館３Ｆ　大ホール
▹参 加 費　１００円
▹申 込 み　各地区老人会 又は直接公民館へ
▹そ の 他　個人戦です
※天寿会、シルバ-学級共催事業

スマイルボウリング大会

投球位置からゲートを通過させ、10本のピンをできるだけ少ない投球で倒すことを競う、ニュースポーツです。初心者の参加も大歓迎です！

▹と　　き　１０月１５日（日）
　　９：００～１１：３０（予定）
▹と こ ろ　亀が丘体育館
▹指　　導　糸魚川市スポーツ推進委員
▹参 加 費　１００円
▹対　　象　小学生以上
▹服　　装　運動のできる服装、運動靴
▹申 込 み　9/11 に回覧板ちらしを回しますので、お申込みください。
▹そ の 他　公民館でチーム編成をします。
▹問 合 せ　公民館へ

－平成29年度－ 糸魚川地区青少年健全育成協議会役員紹介 （敬称略）

区分	役職名		氏名	区分	役職名		氏名
企画委員	顧問	糸魚川警察署長	渡辺　元	環境浄化委員	委員	糸魚川地区保護司会代表	小林　桂子
	会長	学識経験者	大島　證道		〃	押上地区青少協会長	松澤　功
	副会長	区長会代表	丸山　武昭		副委員長	大町地区青少協会長	松本　満
	副会長	支館長会代表	渡辺　成剛		委員	新七地区青少協会長	野本　達矢
	委員	明るい家庭づくり委員長	高瀬　昌洋		〃	新鉄地区青少協会長	横沢　忍
	〃	環境浄化委員長	村井　智彦		委員長	清崎地区地区青少協会長	村井　智彦
	〃	健全育成委員長	中川　忍		会計監査委員	中央地区青少協会長	磯貝　直
明るい家庭づくり委員	委員長	糸魚川中学校PTA代表	高瀬　昌洋	健全育成委員	委員	糸魚川小学校長	渡邉　寿敏
	委員	糸魚川小学校PTA代表	猪又　直登		〃	糸魚川東小学校長	猪又　光明
	〃	糸魚川東小学校PTA代表	福田　頼母		〃	ひすいの里総合学校	阿部　幸一
	〃	糸魚川地区更生保護女性会代表	大島　昌枝		〃	糸魚川中学校長	七澤　伸一
	副委員長	寺町地区青少協会長	清水　一幸		副委員長	寺島地区青少協会長	室川　詔子
	委員	緑町地区青少協会長	渡辺　成剛		会計監査委員	上刈地区青少協会長	藤巻　高思
	〃	横町地区青少協会長	相沢　一		〃	京ヶ峰地区青少協会長	千田　裕之
	〃	一の宮地区青少協会長	山﨑　和俊		委員長	青少年育成指導員	中川　忍
	〃	蓮台寺地区青少協会長	小野　健一		委員	B・B・S	加藤　雅志
					〃	学識経験者	大瀬　麻志

事業報告 ～7・8月～

シニア男の料理教室②

7/13（木）

栄養満点！夏バテ知らず！

月岡恵子さんを講師に、夏野菜カレーを作りました。食欲が落ちる夏もスパイシーな味付けで食が進み、冷蔵庫にある食材で手軽に作れます。

男の料理教室②

7/13（木）

栄養バランスの意識を高めて！

市の栄養士、牧野美樹さんを講師に「パッククッキング（ポリ袋調理）」を教わりました。材料を切って袋に入れるだけ。20分ででき上がり！

子育て相談会①

7/20（木）

和やかに、おしゃべり会♪

参加者は、横澤富士子さんの子育て講話と宮本マサ子さんの絵本の読み聞かせを熱心に聞いたあと、茶話会スタイルで語り合いました。

女性部研修会①

7/22（土）

軽快な曲に合わせて♪

渡辺登志子さんを講師に、トランポリンを使った有酸素運動を体験しました。トランポリンの上で姿勢を整えながらウォーキングをしました。

健康づくり講座①

7/23（日）

リラクゼーション効果抜群！

樋口和子さんを講師に“ストレッチポール”を使い姿勢改善、肩こり解消を目指す軽運動を体験しました。気持ちの良い、ゆる～い運動です。

女性部ボランティア

8/2（水）

女性部員ほか36名が参加

よしだ病院の盆踊り大会にて、踊り手と会場でのお茶出しを行いました。入居者の皆さんや地域の方々との交流を楽しみました。

新七支館 支館コーナー

No.113

～区民集まり昼食会～

3月17日（金）と7月24日（月）、新七区民の皆さんが糸魚川地区公民館に集まり、昼食会を開きました。昨年末の大火で多くの人が被災した新七区ですが、呼びかけに応えてたくさんの方々が集まり、火災の苦しかった経験談や、現状報告に花が咲きました。１回目には米田市長も参加してくださり、復興のことをはじめ何でも相談してくださいと励ましていただきました。また、２回目にはレクリエーションとして輪投げ大会を行い、楽しみながら豪華な賞品を手にして、皆さん笑顔で帰路につきました。

お話も食事もはずみます！

9月の事業予定表

日	曜	内　　容
1	金	シルバー開放日
5	火	ふるさと大学
8	金	シルバー開放日
		パトロール集約会議
10	日	おみちよう料理
14	木	シニア男の料理教室
15	金	シルバー開放日
20	水	ママの体験チャレンジ サロン
22	金	シルバー開放日
23	土	ふるさと大学マナビィ教室
24	日	支館長ジオ研修
26	火	健康づくり講座
28	木	男の料理教室
29	金	シルバー開放日
30	土	親子GEO学習

※子ども囲碁教室…全土曜日

ヒト いきいき

No.212

このコーナーでは、各地区でいきいきと暮らしている方々をご紹介しています。

斉藤 昌信 さん
（中央在住）

～中央区の役員をやっておられますね…

公民支館委員と代議員を代役でやっています。昔は中央区に青年会があったのですが、メンバーの年齢が高くなるにつれて、活動が消極的になってきたので、当時の支館長から、どうだね、やってくれんかねということで、入れてもらったのが最初です。そのまま、今まで続けてきました。盆踊りや、子どものスキー・キャンプを計画したりしてやってきました。自分が子どものころに、いろいろな行事でお世話になってきたので、恩返しとしてやっていこうという気持ちがあります。私は、今までのキャリアがあるので、出た意見に対してダメ出しをしたり、若い人の意見を重視していくのが、自分の役回りだと考えています。

今は、駅南のイベントや復興のイベントもあるし、現在の支館長さんが中心になって、いろいろな行事を積極的に行っていると思います。アルミ缶の回収を行って備品を購入するなどしています。他の地域と備品の貸し借りなども行っています。

～お仕事やご趣味は…

仕事は自営で建築業をやっています。たいへん忙しく、休んでいてもまた次の仕事の段取りを考えるなどして、一年中、休む暇がありません。自分が習ってきた親方からも、そういうものだと教えられてきました。したがって、趣味は仕事だと言いたいところです。

それでも、車が好きで、クラシックカーのイベントの役員もやっています。若いときはお金を使って車をいじっていたこともありましたが、今は、欲しい車もあるのですが、買って楽しむ時間的な余裕がなかなかありません。

～これからは…

今は、一日一日が精一杯といったところです。とりあえず、いい仕事、確実な仕事をしていけば、次の受注につながっていくと思います。今のお客さんは目も肥えていますし、建築基準法なども厳しく、現場では釘一本も落としていけないくらいに、緊張感をもってやらなければいけません。

そのような気持ちを持ち続けてくことが大事だと考えています。